

連 絡 事 項

【 大会日程 】

役員集合	8時00分
会場入場・受付	8時20分～（※会場準備が整い次第）
公式練習	8時30分～8時51分
監督会議・審判会議	8時30分～8時45分
開 会 式	9時00分
応 援 席	2階観覧席
試合開始	9時10分
閉 会 式	試合終了後 表彰式のみ

○審判協力 主審のご協力をお願いします。割当てコートは以下の通りです。
主審の昼食は、各チームにて準備をお願いします。

コート	1・2	3・4	5・6	7	8	9	10	11	12
チーム名	中道	笛吹	富士吉田	猿橋	勝沼	カナリ	大里	鰺沢	甲府 TG 都留

- 入場 ・ 受付 チームごとに受付してください。（棄権の確認をします）
- 監督会議 監督会議は本部席前にて行います。各チーム代表者1名出席して下さい。
各チームで事前に、競技審判上の注意・一般注意事項を必ず確認してください。
- 審判会議 本部席前にて行います。主審をしていただく方は集合ください。
- 公式練習 公式練習は、7分間×3回で行います。※試合開始前の練習はありません。
- 競技開始・試合コール 9時10分にコールを開始します。コールがあったら直接コートに入ってください。
- 応援席 応援のマナーを守るように各チーム内で徹底してください。
例）競技フロアにビデオ撮影の三脚を立てるのはNG
- 食事 昼食の時間は設けませんので、試合時間に合わせて適宜取ってください。
- 熱中症対策について 試合中、インターバル以外の水分補給と汗拭きについては、選手が主審に申し出ればOKとします。選手への周知をお願いします。
- その他 全選手、閉会式まで帰らないように徹底ください。やむなく帰る場合は必ず本部に確認してください。

【関東予選会への出場について】

- 各種目の第4位までに、全国小学生バドミントン大会関東地区予選会（10/17-18 群馬県前橋市）の出場権が与えられます。ただし、シングルス・ダブルスいずれか1種目に限ります。
各種目の順位が決まったら、関東大会へ出場する・しないを確認しますので、各チームはその場で回答できるように、事前に保護者に確認しておいてください。
- 参加料（4,000円）を当日集金します。

競技・審判上の注意

1. 本大会は、令和8年度(公財)日本バドミントン協会競技規則、および同大会運営規程、ならびに同公認審判員規程により行います。
2. スコアリングシステムについて、得点方式は、1ゲーム15点で2ゲーム先取の3ゲームマッチとします。
スコアが14点オールになった場合には、その後最初に2点リードしたサイドがそのゲームでの勝者となります。
20点オールになった場合には、21点目を得点したサイドがそのゲームでの勝者となります。
各ゲームにおいて、どちらかが8点に達した場合、60秒を超えないインターバルを認めます。
ゲームの間に、120秒を超えないインターバルを認めます。
ファイナルゲームで、どちらかが最初に8点に達したとき、チェンジエンズを行ないます。
各インターバルともコーチは2人まで競技区域に入れますが、主審が「20秒」とコールしたら速やかにコーチ席に戻り、選手はコートに入ってください。
3. 競技方法は、各種目トーナメントで行います。ただし、出場選手数によっては変更する場合があります。また、関東大会出場者を決める必要がある場合は、5～8位決定戦を行います。(15点1ゲーム)
リーグ戦となった場合の順位の決め方は、①勝ち数の多い者、②総得失ゲーム率の高い者、③総得失点率の高い者、④直接対決で勝った者の順番で決めることとします。
4. 主審は、各チームで割り当てられたコートを担当ください。
なお主審をしていただける方は、指導者、保護者(3級審判員資格保持者または取得予定者)、高校生、中学生とします。
5. 線審は、タイムテーブルの1巡目の試合のみ、選手と同チームから線審を1名ずつ出してください。2巡目以後は、そのコートで試合が終わった人が、勝敗に関係なく行ってください。
保護者が線審をすることを認めます。その場合は、相応しい服装でお願いします。
6. 試合の進行は「流し込み方式」で行いますので、アナウンスには十分気を付けて下さい。
アナウンスがあったら選手・コーチは直接コートに入ってください。
試合前練習はありません。
7. 試合が連続する場合は、原則として前の試合が終了してから10分後に次のコールをします。
8. 応援は観客席から行ってください。コートサイドでの応援はできません。また、応援席からのアドバイスはできません。
9. コートエンドにコーチ席を2席設置します。ベンチ入りできるコーチは、山梨県小学生連盟にベンチ入り登録したコーチのみとし、着席時は必ず指導者登録証を身につけてください。
※ベンチ入りコーチの登録ができるのは、(公財)日本バドミントン協会および山梨県小学生バドミントン連盟の両方に登録済みで、(公財)日本バドミントン協会公認審判員資格登録者もしくは(公財)日本スポーツ協会公認バドミントンコーチ資格取得者となります。
10. コーチの服装は、上はゲームシャツもしくはポロシャツ、下は長ズボンのみとします。
11. コーチは許可されたインターバルの間を除き、指定された椅子に着席し、試合中は立ち上がったコートそばに立ったりしないで下さい。また、コーチが他のコートへ移動する際はインプレーでない時に行ってください。
12. 主審が必要と認めた以外のプレーの中断は、一切認められません。
また、主審に質問できるのは選手のみです。

13. 選手の服装は、(公財)日本バドミントン協会検定合格品とし、背面にゼッケン(チーム名・名前)を付けてください。
14. 選手は、試合開始時に主審と握手し、続いて選手同士で握手し挨拶をします。試合終了時も同様に主審と握手し、続いて選手同士で握手し挨拶をします。
挨拶時は、ウェアをパンツに入れなければならないが、試合中は入れなくてもよいこととします。
15. ラケット、タオル、ドリンク等、試合に必要なものは各自のバッグ等(カゴは不可)に入れてコートサイドに持ち込んでください。荷物は直接フロアに置かないようにして、コートに入ってください。
氷のうを大きいクーラーボックスに入れて持ち込む場合はコーチ席に置いてください。
小さい保冷バッグなどでバック等の中に入れて持ち込む場合は、OKです)
16. 試合中のシャトル交換は、主審の許可を得てから交換してください。
また、試合中に汗拭きや給水等でコートを離れる場合は、必ず主審の許可を得て下さい。
17. 勝者サインは、選手本人が記入してください。
18. 選手が試合中に怪我等をした場合、主審は手を挙げてレフェリーを呼んでください。レフェリーと看護師がコートに行きます。
出血がある場合は、止血をします。主審はプレー再開までの時間を測り審判用紙に記入します。
怪我の場合は、プレー続行できるかできないかの判断のみで、治療はできません。ただし、血が出ている場合は治療を認めます。主審はプレー再開までの時間を測り審判用紙に記入します。
続行した時、インターバル中に治療が終わるならそれは認めます。

一般注意事項

1. 会場内でのフラッシュ撮影は競技の妨げになりますので禁止します。
2. 会場内の電源を使用しての充電等は行わないようにお願いします。
3. 熱中症予防のため水分補給をこまめに行ってください。
4. 昼食は、観客席、共有スペースでお願いします。
5. 忘れ物が多くなっています。各自の持ち物は、各自で責任をもって管理をして、紛失盗難等がないように気をつけてください。
6. 体育館の下駄箱は使用できません。各自ビニール袋等を用意し保管してください。
7. ロビー等での競技練習は行わないでください。
8. 競技中の負傷については応急処置のみで、その後の責任は主催者側で負いません。
9. ゴミは各自で持ち帰って下さい。帰る際には、各チームで周辺にゴミ等がないか確認をお願いします。